


長持ちする歯科医療

長持ちする歯科医療サービスの要件

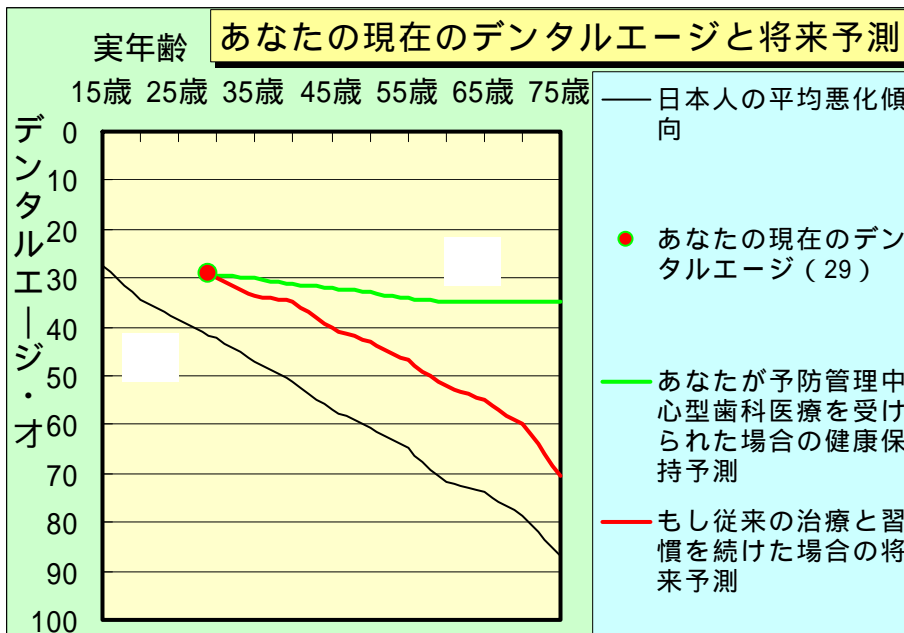
原因除去【予防】	歯を壊す原因は口の中の細菌(歯垢)と一部の歯に負担がかかるかみ合わせです。 家が火事になったとき、まずは火を消すために消防署に電話をします。歯の病気も同じことです。火(原因除去)も消さずに大工さんと呼ぶ(治療)人はいないでしょう。 
健康回復【治療】	不適切な治療はそれだけで歯を壊す歯垢をたまり易くし、かみ合わせも狂わせてしまいます。精度の高い適切な治療は清掃し易く、かみ合わせにも配慮が十分にされています。
健康維持【管理】	どんなに精度の高い治療でも管理(メンテナンス)を受けなくてもよい治療はありません。長持ちの歯科医療のためにはセルフケアとメンテナンスが最重要です。なぜなら歯が悪くなったということは治療の後でもまた悪くなる危険性の要因を持っているからです。また、人工の歯も永久のものではありません。できるだけ長持ちさせるためにはケアが大切です。 車の定期点検と同じで、リスクの高いところを検査して、汚れがたまり易いところを専門家の技術できれいにしたり、かみ合わせの調整を行ないます。

これらの包括的实施により実現可能となります。

デンタル・エージ

デンタルエージとは、あなたのお口の健康状態を表す指標です。わかりやすく表現するために「年齢」に換算しています。例えば、全く問題がない健康な状態は0才ですが、歯が全てなくなると100才になります。

治療終了時のデンタルエージが5年、10年後にどれだけ変化しているかによって、健康状態の悪化の程度を知ることができます。



「デンタルエージ」は、よりよい歯科医療を目指す歯科医師のグループ「大阪デンタルリサーチグループ」により開発されました。約2,000名の日本人の基礎データにより構成されたデンタルエージは、医療の質を示す指標として認定されつつあります。(特許出願中)

一般的な日本人のデンタルエージは、グラフ の線のように加齢と共に下降していきます。

逆にデンタルエージが下降しないというのは、お口の健康状態が悪化していないことを示しており、この変化の様子から治療結果の良否を判断することができます。

NPO明日の歯科医療を創る会POSが提唱する、予防管理型の歯科医療サービスを受診された方々のデンタルエージの変化を表しているのが、グラフ上 の線です。

ご覧いただいた通りほぼ横這いの状態となっており、一般的な日本人のデンタルエージの加齢的变化と明らかに異なっている様子が認められます。

これは、例えば25歳でデンタルエージが40才と評価された方の場合、従来通りの一般的な治療で健康管理を行なうと、60歳でデンタルエージが70才になるまでお口の健康状態が悪化するのに対し、予防管理型の健康管理においてはデンタルエージが43才にしかならず、結果として35年間でほぼ同じお口の健康状態が維持できることを示しています。

